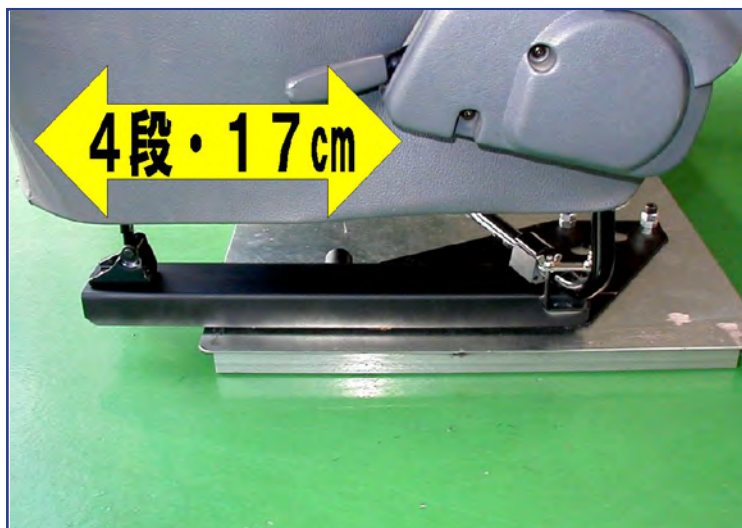


取付説明書

S-GL用 スライドレール

INSTRUCTIONS



この度は、オグショートランポキットをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご不明な点などございましたら、お気軽にお問合せください。

ご用意いただく物

メガネレンチ
13号 / 17号



はさみ

あると便利な道具類



ソケットレンチ
13号 / 17号

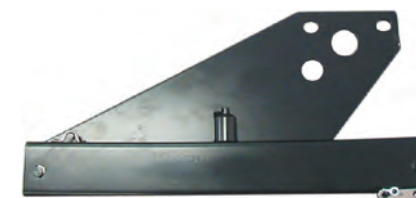
PARTS A

~

* □内は数量です



A 本体右
【 × 1 】



A 本体左
【 × 1 】

PARTS B

~



B ワッシャー小
【 × 2 】



B ワッシャー中
【 × 2 】



B ワッシャー大
【 × 6 】



B スパサー
【 × 4 】



B ボルト 【 × 6 】

OGUshow
TRANSPORTER PRO-SHOP

〒 435-0006

静岡県浜松市下石田町 1841-1 TEL (053)421-0122 FAX (053)421-3686

http://www.ogushow.co.jp/

スライドレール

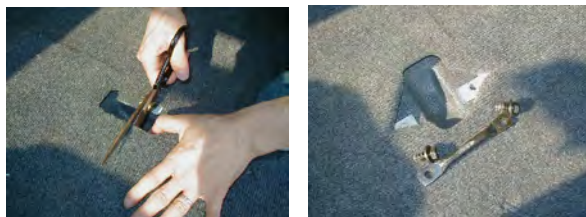
INSTRUCTIONS

純正シートを取り外す



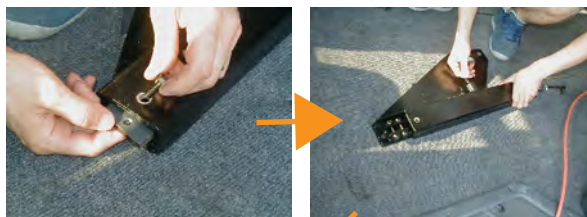
純正シートを前2本、後4本のボルトを外し、取り外す。
取り外したボルトは再使用しません。

床のマットをカットする



後の取付部の床のマットをボルトの位置にあわせて約5センチづつ
カットする。(4ヶ所)

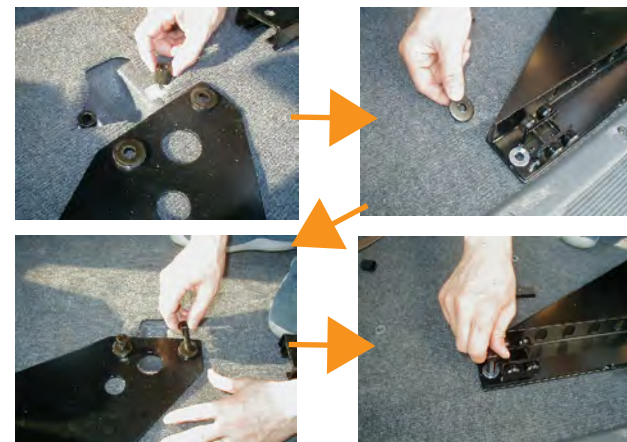
ボルトを外し、スライド可動部を引き抜きます



HAS-1の前側のボルトを外し、
ストッパーを引きながらスライ
ド可動部を引き抜きます。
ボルトを外したときに、ボルト、裏面の
角ナットの紛失に注意。
スライドレール、ローラーにはグリース
が塗布してあります。
スライド可動部の蝶ナット、プレートも
外しておく。



固定ベースを車体に取り付けます



固定ベースを車体に取り付けます。前側は、車体側取り付け穴の上に付属の黒色
のワッシャー（大）を1枚づつ仮置きし、上に固定ベースを置き、付属のM10
ボルト+ワッシャー（銀色中）で仮固定します。後側はカットした床マットを内
側に折込み、付属のスペーサーを車体側の取り付け穴の上置き、固定ベースの穴
を合わせ、付属のM10ボルト+ワッシャー（黒色）で仮固定します。
左右の固定ベースの平行を確認し、しっかりと固定します。

スライド可動部を取付けます



で外したスライド可動部をストッパーを引きながら後方
から取り付けます。
スライド可動部は差し込むだけで、ボルト等での固定は
後工程
スライド可動部は左右同じ位置にしておく。

スライドレール

INSTRUCTIONS

純正シートの取付準備をする



純正シートの取付準備をします。後脚のクッションゴムの固定金具を外しておく。

クッションゴムは取り外さない

ロックに異常がなければ完成



前後にフルストロック稼働させて、ロックに異常がなければ完了。ロックは左右がほぼ同時に掛かればOKです。不調の原因は前後の位置ずれ、平行度の調整不足が考えられます。

純正シートをHAS-1に取り付ける



B ワッシャー小
【×2】



純正シートをHAS-1に取り付けます。前側を3で外したM8ボルト+付属のワッシャー（銀色小）でレールの内側に角ナットを入れながら仮に固定します。後脚はUボルトの間に置きクッションゴムを最後部のボルトの前に来るように移動させ、3で外した蝶ナット、プレートで後脚も仮固定します。

ロックピンをタイダウンベルトなどでつなげば引くだけで移動させることもできます



ロックピンをタイダウンベルトなどでつなげば引くだけで移動させる事が出来ます。ひもなどでもOKです。（ただし引っ張った状態で固定しないで下さい。走行中シートが移動してしまいます。）

仮固定の前後のボルト、蝶ナットを本締める



HAS-1のストッパーを引きながらスライド試験をする。左右のロックに問題がなければ、仮固定の前後のボルト、蝶ナットを本締めし、クッションゴムも固定金具を取付ける。

使用上の注意

- 1 運行の前にはストッパーの確認を必ずすること。
- 2 可動部は定期的な注油をすること。
- 3 可動部に手などを入れないこと。
- 4 イスの移動は、停車中に行うこと。
- 5 改造は自己責任で行うこと。



お疲れ様でした。ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。